

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 西川豊長
 幹事 中山信夫
 会報委員長 西尾正巳

No. 16

築け未来を 行動力と先見の眼で

BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

1996～97年度 RI会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

職業奉仕・米山月間

きょうの例会

第687回 平成8年10月29日(火)

優良従業員表彰

講演“職業奉仕月間に因み”

第2760地区 地区職業奉仕委員会 委員長

岡本 櫻二氏 (紹介 小杉君)

先週の記録

第686回 平成8年10月22日(火) 晴

◇“奉仕の理想”

◇お誕生日祝福
中井君(10/25)

◇出席報告

会員 71(70)名 出席 50名

出席率 71.43%

前々回 10月8日(修正出席率) 98.57%

◇ビジター紹介 2名

◇ニコボックス

紙面の都合により次回掲載させていただきます。

◇中山幹事報告

1. 本日例会終了後、指名委員会を開催致しますので指名委員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 次回午後6時より蔦茂にて理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方はご出席下さい。

◇松居君よりバナー紹介(ヴェネチアRC)

先月28日より娘の結婚式をヴェネチアで

行うのと私の結婚30周年記念を兼ねて、家族でイタリアへ行ってきました。

9月にイタリアに居ります娘より結婚するという電話が入り、「いいよ」とは言ってみたものの、外国で本当に幸せになれるか心配で内心穏やかではありませんでしたが、実際彼に会ってみると、背丈も顔も私に似てまして、又、家族もみんないい方で、あたたかい家庭に嫁ぎ、安心致しました。

1日にヴェネチアRCへ娘と共にメイクアップをし、会長さんに挨拶をしてバナーを頂いてきました。このクラブは61年の歴史があり会員106人で、週2回がディナー2回はホテルのラウンジにてドリンク例会となっております、その日はたまたまドリンク例会で出席される方は時間に関係なく集まり飲んでおしゃべりをして帰るといふ堅苦しさの無い楽しい例会だった事を報告させていただきます。

◇西川会長挨拶

このたびは、松居さん、本当におめでとうございます。お嬢様とイタリアの素敵な男性とのご結婚、私共千種ロータリークラブの会員一同心からご祝福申し上げます。

本日はまたビジターとしておいで頂いております石田秀翠先生からは、このたび本店松坂屋で開催されます石田流芸術展の招待券を、私共千種ロータリークラブ会員に沢山ご寄贈頂きまして、まことに有難うございます。

また、会員の山本眞輔先生のご受賞、まことにおめでとうございませう。

さらに、大谷先生には、広島国体において、女子年少組バスケットの優勝、まことにおめでとうございませう。

さて、本日は今月が職業奉仕月間であることに関連して、「日本人の職業倫理」について

お話ししようと思っておりましたが、時間の関係で次回にさせて頂くことにしまして、唯今松居さんのお話しの中に、お嬢様のお求めにより、「心」という字を毛筆で書いて、額に入れて飾れるようにしてイタリアにお送りになったというお話がありました。有名な書家である豆子甲水之先生が、こんなことを一寸書いておられますのでご披露したいと思います。「昔は人の手紙を大切にした。毛筆には人の心が籠る。今、ワープロの手紙、ボールペンの手紙、読み終わったら屑箱へポイ。ポイされない毛筆の手紙が書けると、文はともかく、書は他人に認められたことになる。」(ABC通信1996. 8. 1第593号16ページ)

私も、ワープロの手紙、ボールペンの手紙、色々頂きますが、稀に和紙に毛筆で書いた手紙を頂きます。このごろは、毛筆用書簡箋やペン、毛筆両用の便箋などもあります。要を得た簡潔な文を毛筆で気に入った用紙に書いた手紙、私はもう一度手紙というものについて考えを改めなくてはならないと思っています。

◇ 講演 “私の職業”



会員 中井 常雄君

私は入会時にもご報告しましたように、40有余年サラリーマン生活をして、曲がりなりにも大過なく定年退職を迎えることができました。本来ならここで悠々自適といいたところですが、かつての事業家になる夢が捨てがたく、第2の人生を歩むべく決意をいたしましたし、3年前に設立した(株)中建に(取)会長として、この4月より参画したのであります。

ご承知のように建設業界もこれまではない超氷河期にあり大変苦戦をしております。

かつて(株)竹中工務店に在職中は業績拡大に日夜貢献いたし、1. 原価の低減 2. 工機の短縮 3. 災害の絶無 4. TQCの推進等々、きついタガをはめられ、これを全うするため社員の教育、指導に又、協力会社の育成に力をそそぎ目標完遂のため手段も選ばず、シャニムニやってきましたが気がついてみたら定年。——といった具合で色々な出会や経験をして参りました。

現在の会社は規模は比較になりませんが、モットーとして“夢のある家造りと創造”社是として 1. 信用第1 2. 信義 3. 誠意、堅実 4. 社会に貢献 の4本柱を掲げ、社員の育成、指導にあたりたいと思っております。

す。どうか宜敷くご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

“この位は知っておくと得しますよ”(土地有効利用と安定収益)

1. 今現在も土地の値上がり上昇が続いている。土地所有者は大変な税負担に悩んでおられるのが現状。そこで土地に付加価値をつけ有効活用が望まれるが、中・高層マンション、アパート、ワンルームマンション等は市場は不足気味で、入居率は非常に高いことを知っておきたい。
2. これまでにない史上最低水準の金利と割安な建設費であり計画されるのは“今がチャンス”。
3. 現役引退後、年金の上乗せにもなる適正な収益を生み、資産として次世代に継承できる。
4. 土地を有効活用すれば大きな節税対策になる。
5. 現在の税制は土地有効利用促進のためのものであり、小規模住宅用地(1戸当たり200㎡以下の敷地)の場合には、賃貸住宅を建てると小規模住宅用地となるから固定資産税は更地の6分の1に軽減させる。

「日本実業出版社掲載」

6. アパート・マンション経営は一過性のブームになる業種ではなく収入の安定性が魅力である。
7. 施工業者選びのコツ

土地の地形、周辺の環境条件によって活用方法も変わってくるので、効果の高い活用方法を検討することが大切。

相談相手に大手ハウスメーカーのノウハウを利用するのも方法の一つではあるが、施工は親切で小廻りのきく、又心のこもったアドバイザーと低原価で品質管理を追求しアフターケアをしてくれる業者選びが肝要である。

8. 案外皆さんから無視されやすいところが、現場を直接みる監督員の良否が仕事の優劣を決めるといっても過言ではない。誠意ある言動と責任感あふれる人材を保有している会社を選ぶことが最も重要なカギである。以上で私の話は終わりますが、最後に私の好きな中国朱熹の詩をご披露申し上げ卓話いたします。

少年老易学成難 一寸光陰軽不可

未覚池塘春草の夢 階前の梧葉已秋声

どうもありがとうございました。

◇例会の変更お知らせ

名古屋大須R C 11/7(木)親睦例会の為、11/6(水)プリンセスガーデンホテルにて18時より

◇次回例会(11月5日)

友愛の日